

解復、大正館で先生に五眼にばかりました時に、患者の歎に逢ひました、別段に買はねばならぬものな、と云いに三兒を拉して行きますたために、その一品でも入札させられた、其後患者が來候し、何かおしりになりましたかとい訊ねると、「不、何も入らませぬ、め、とれる筈はありませんが、答える時に何の如く、寂しい気も少女致し方ない、

先生には田崎草雲の「晩秋の山水」か「瀟湘水」か、おまじりか、如何に、其外にもお氣に召すものが、

解復に果めためです、

さて、豫てより先生にお命名を辱ふ致してのみ、た、方新居の「信願用」のもの、今朝思ひのけたくも願います、と、御禮の中上様もありませぬ、早速に明日看養師屋がひぬて半杯を頼んでぬれものを持ちくることになつてお持ちなめ、念には止して、

や、のま、たの、下、之れを上げせは部屋ものものが、方新居に、今よくあはれませぬ、と、たつたために、此上の喜ぶはありませぬ、お禮申します、

有末、向寒の御、先生のお自愛の程も祈ります、

十二月二十日、又、

赤木椿堂先生

五月

六月六日夜

辻正子郎

同山市役所正門前
辻正子郎
蘭之花發行所
電話 二〇二二番
電話 二〇二二番

辻所前
冨山白
中山下

兒島郡小串村
赤木椿堂先生
櫻井 三頂山へのお書に難有お禮申す
又、昨夏、徳之先生にお東遊りて辱へし、其後再遊せよと云ふなげも未だ果せずと存ります、五月の蘭の花發行會を三頂山にも用ひて、お礼申す、

兒島郡小串村
櫻井 三頂山へのお書に難有お禮申す
又、昨夏、徳之先生にお東遊りて辱へし、其後再遊せよと云ふなげも未だ果せずと存ります、五月の蘭の花發行會を三頂山にも用ひて、お礼申す、

兒島郡小串村
櫻井 三頂山へのお書に難有お禮申す
又、昨夏、徳之先生にお東遊りて辱へし、其後再遊せよと云ふなげも未だ果せずと存ります、五月の蘭の花發行會を三頂山にも用ひて、お礼申す、

兒島郡小串
赤木椿堂先生

同山市役所前
蘭之花發行所
辻正子郎

櫻井 三頂山へのお書に難有お禮申す
又、昨夏、徳之先生にお東遊りて辱へし、其後再遊せよと云ふなげも未だ果せずと存ります、五月の蘭の花發行會を三頂山にも用ひて、お礼申す、